



ふくしまから
はじめよう。

空き店舗・
空き家を
活用して
まちで挑戦!

参加者募集!

福島県リノベーションプレーヤー育成事業

Let's Renovation

リノベーション 創業塾

参加費無料

5名募集

主な対象者

- 次年度(2020年)に起業、創業を検討している方
- 次年度(2020年)にリノベーションによる新たな事業の実施を検討している方
- 空き家、空き店舗を活用した起業・創業等事業の立ち上げを検討している方
- 中心市街地や商店街の活性化に向けてリノベーション事業を実施したい方
- 地域に対して熱い想いを持っており、実践に移す予定のある方 等

応募締切 R.9.17(火)

リノベーション
まちづくりとは?

リノベーションの手法を
用いて空き家・空き店舗などの
遊休不動産を再生することで、
町のにぎわいづくり、
地域の課題の解決や
コミュニティの再生等で
エリアの価値を向上させる
取り組みです。

創業塾で学べること

01. 実践者を中心とした充実の講師陣から学ぶ

座学研修では、起業・創業や事業戦略づくり等のビジネスプランの作成、エリアマジメント等の地域へのアプローチの方法、空間デザイン等、リノベーションの様々なノウハウについて、実践者から学びます!

02. 実際のリノベーションの現場から学ぶ

実地研修は、blue studioの大島氏監修のもと展開しているリノベーションまちづくり事業(福島県主催)の実際の現場にて、リノベーションに関する事業展開やその手法を学びます。



大島 芳彦氏
(blue studio)

大島が所属するブルースタジオは、建築デザインを起点として、まちづくり・不動産流通・ブランディングなどの「モノ・コト・時間」を編集・デザインするデザイン事務所。「プロフェッショナル仕事の流儀」でも取り上げられた代表作「ホシノタニ団地」は、人と人とのつなぐ団地、人と街とをつなぐ団地としてデザインされた。

03. 参加者は次世代のリノベーションプレイヤーへ

参加者は、2020年にリノベーションによる起業・創業等の新たな事業を実際に実践していただきます。加えて、本事業では各種相談への対応等、事業の実践に向けたフォローアップを実施していきます。

【事務局】 ランドブレイン株式会社 郡山事務所 ご質問・お問い合わせ koriyama@landbrains.co.jp

〒963-8017 福島県郡山市長者1-7-20郡山東京海上日動ビル3F TEL.024-927-1585 FAX.024-927-1586

【委託元】 福島県商工労働部商業まちづくり課 TEL.024-521-7299

Facebook



リノベーションプレイヤー育成事業 研修カリキュラム

経営手法や地域とのかかわり方が学べる!
全7回の
座学研修と
全4回の
実地研修

座学研修

土曜日 3時間程度

実地研修

座学研修と同日開催 3時間程度

参加者の方は全7回の全ての日程に参加いただきます。
各回では次回までの課題等を作成いただく予定です。

実施場所▶中通り地域の各地を予定。交通費は自己負担となります。※カリキュラムの内容は変更となる場合もございます。

第一回	第二回	第三回	第四回	第五回	第六回	第七回
9月28日(土) リノベーション まちづくり 研修目標について 講師 Helvetica Design 株式会社 代表取締役/(社)ブルーバード 代表理事 佐藤 哲也氏	10月5日(土) 起業・経営 資金調達 講師 金融機関より	11月9日(土) 事業戦略 講師 Chus 代表 宮本 吾一氏	11月下旬 エリア マネジメント 講師 クリエイティブシンカー 株式会社 GUILD 代表取締役 SDCinc 代表取締役 本郷 純一氏	12月 空間デザイン 講師 ビルスタジオ 代表取締役 塙田 大成氏	1月 先進事例研究 講師 (株)家守舍桃ノ音 代表 上神田 健太氏	2月 まとめ 事業計画発表 講師 Helvetica Design 株式会社 代表取締役/(社)ブルーバード 代表理事 佐藤 哲也氏

講師紹介



第一回

リノベーションまちづくり 研修目標について

Helvetica Design株式会社 代表取締役 (社)ブルーバード 代表理事
佐藤 哲也 氏

福島県須賀川市生まれ。法政大学経済学部卒。2011年ヘルベチカデザイン株式会社を設立。現在、福島と東京で2拠点にて活動中。地域から生まれるデザインをテーマに、地方のブランディングはじめ、地域再生や社会活動にも活動の領域を広げている。現在、郡山市清水台を中心とした街づくり会社「一般社団法人ブルーバード」の代表理事を務め、地元の大学生を中心に、行政や企業などを巻き込んだ新たな取り組みが生まれている。



第三回

事業戦略

Chus 代表

宮本 吾一 氏

東京都生まれ。25歳で那須の食材を活かしたハンバーガーを扱うショップを開店。2006年には、地元農家に協力してもらいながら、マルシェをスタート。現在は那須地域で直売所、飲食店、ゲストハウスを含む複合施設「Chus」を経営。ポップアップレストランやパンマルシェ、ライブなどを企画・運営し、地方の一飲食店を通してできる文化づくりに挑戦中。



第五回

空間デザイン

(株)ビルスタジオ 代表取締役

塙田 大成 氏

栃木県宇都宮市生まれ。宇都宮市もみじ通りで、不動産・建築設計・地域プロデュース・グラフィックデザイン等、「空間/場所づくり」を行う。シャッター街だったもみじ通りでは、出店・新規開業の相談から大家との物件交渉までを行い個性的な界隈を創り出す。栃木県初のシェアハウス「KAMAGAWA LIVING」、観光商品をトリガーとした地域価値創造プロジェクト「OHYA UNDERGROUND」などをプロデュース。



第四回

エリアマネジメント

クリエイティブシンカー
株式会社 GUILD 代表取締役
SDCinc 代表取締役

本郷 純一 氏

1982年生まれ。宮城県出身。25歳で起業。美容室や飲食店経営の株式会社GUILDと、まちづくり会社SDCincの2社を経営。独自のアイディアにより、組みみとシステムを作り公共空間を活用したイベント「ayout!」「GREENLOOP SENDAI」を自主開催。魅力的な起業家を育て支援する「スタートアップマルシェ」、既存ストックを活用した都市再生事業「せんだいリノベーションまちづくり」、東北の魅力発信事業「LIVE+RALLY PARK.」の企画運営など公共空間活用を民間主導の公民連携で取り組んでいる。



第六回

先進事例研究

(株)家守舍桃ノ音 代表

上神田 健太 氏

岩手県普代村生まれ。宇都宮大学建設学科卒。学生時代、都市計画学を専攻し、栃木県足尾町のまちづくりなどを研究。卒業後は、東京都庁勤務のかたわら、東京都美術館でアートを介したコミュニティ形成の場づくりを実践。並行して、台東区蔵前のまちを独自に研究。東京都庁退職後、福島県に移住し、国見町で株式会社家守舍桃ノ音を設立。今年10月には民間型公民館「アカリ」をオープン。空想マルシェなど「学び」を軸としたコンテンツを展開。

申し込み方法

応募が定員を超えた場合は、応募動機及びビジネスプランの内容から選考を実施します。選考は、実現可能性や地域への影響の視点で評価します。選考結果はご応募いただいた皆様にご連絡いたします。

下記の必要事項を記入のうえ、FAX又はメールにて【事務局】ランドブレイン株式会社へお送りください。

応募者の氏名、年齢、連絡先(電話番号とメールアドレス)、応募動機、あなたのビジネスプラン(やりたいこと)

・現時点で検討しているビジネスプランの概要

【事業実施の動機、事業主体・実施体制について、事業のコンセプト、実施内容、収支計画、成功する理由、5年後のイメージ等自由に記載ください】

・検討しているビジネスプランの実施スケジュール

【応募期間】令和元年 9月17日(火)まで 【送り先】FAX.024-927-1586 E-mail:koriyama@landbrains.co.jp